

## 22年度 保護者アンケート（放デイ） 実施日：2023/3/27～4/2

ご回答いただいた皆様、ご協力ありがとうございました。

### ①22年度で印象に残っている子どもたち向けの活動・イベント

・【インクルーシブサイクリング】：二人乗りや車いすつきの自転車の乗車体験。

〈保護者コメント〉西京極で、一般の方々のいる中で、子どもも大人も楽しむ姿が印象的だった。  
車椅子付きの自転車は体験してみたい。

・【バスでお出かけ】：友達や大人と市バスに乗って近所のスーパーや神社にお出かけ。

〈保護者コメント〉いつも楽しみにしている。バスで出かけ、途中でお昼ご飯を買い、植物園で食べたこと。

・【ゴールボール体験】：ゴールボールの選手（視覚障がい当事者）と一緒にゴールボール体験。

〈保護者コメント〉ゴールボール選手との体験が楽しかった様子。

・【季節を味わえる活動・外遊び】：春と秋の千本北大路や船岡山で季節を感じながらのウォークラリー、近くの神社への初詣など。

〈保護者コメント〉紅葉狩りや初詣、船岡山に登ったこと。子どもが楽しかったことを話すだけでなく、生き生きとした様子が伺えたため。

・【音楽会】：『ホワイトハンドコーラス』を招いての音楽会。

〈保護者コメント〉演奏や歌を聴いた後に楽器を体験できたこと。

・【買い物体験】、【クッキング】や【きょうだい児のつどい】などが印象に残っている。

・毎回考えて打ち合わせをされているのが伝わる。

### その他、あいあい教室へのご意見・ご感想

・【クリスマス会】：先生たちの素敵な姿と、子どもたちの笑顔が最高だった。先生達の余興が迫力があって楽しかった。

・西賀茂車庫へ行ってバスに乗ったこと。今でも鮮明に覚えているくらい楽しかった様子。

・その他、【遠足】など。

### ②今後行ってほしい子どもたち向けの活動

・同じ曜日の友達と協力しあいながらの演劇や学芸会など。

・発表会のような、表現する場。演奏や合唱など。練習して本番をする。

・お花見、プール、どんぐり拾いなど、五感を使って季節を感じる活動を継続してほしい。

・遠足、遠出の外出。

・公共交通機関やバスを利用してでかけたり、徒歩で買い物したり、街に繰り出してほしい。

・管弦楽団などのコンサート。音楽鑑賞。

・童謡などではなく流行っている曲でダンス。

・イベントごと（クリスマス）などで係や役割を与えて子どもたちに取り組みせてほしい。

・お買い物、バスでお出かけ、ライトハウスでのお仕事（移動販売?）体験など、課外活動。

・今まで通りでよい。

・レベルアップしたクッキング。

- ・サッカーなどボールを使った運動や遊び。
- ・自分の興味のある職場に行って、職場体験。

### ③今後行ってほしい家族参加行事

- ・クリスマス会（職員劇）
- ・植物園などへのお弁当を持っての遠足。
- ・マラソンや身体を動かすこと
- ・同窓会
- ・バーベキュー
- ・お父さん会やお母さん会
- ・一緒にスポーツ

### ④保護者お話会に参加した方からのご意見、ご感想

- ・いろんな情報交換ができてお互いに協力しあえたらいいなと思った。
- ・少し上の年齢のお母さんから、「中学になると学童の利用ができず放デイのお迎えまでの時間仕事に行けない」と聞き、「うちも実際困るなあ」と近い将来の壁について考えるきっかけになった。子どもの年齢が近い方とお話すると、そういう実体験を聞いて情報交換ができるので、いいなと思う。
- ・（コロナで）話す場が減った数年間だったので、良い時間だと思った。
- ・それぞれの悩みや取り組み方、色んな選択を知れて参考になった。
- ・土曜日のお話し会に参加。最近は保護者同士でお話をする機会がほとんどなかったので、成長していくにつれて新たな心配がでてきたことを共有したり、解決に向けて話し合ったりできてよかった。あいあい教室（児童発達支援）の母部屋で、先生が入って話していた時間を思い出した。
- ・他の保護者の方と話が出来て面白かった。

### ⑤保護者学習会（広島大学 氏間先生による学習会）に参加した方からのご意見、ご感想

- ・物事を知ったり触れる前に、事前知識が必要だという視覚ハンデへの配慮が出来ていないことや、初めから見えている見えていないの違いは大きいことを改めて気付くことが出来た。娘へのちょっとした配慮を心掛けたいと思う。
- ・氏間先生学習会は、とても勉強になった。参加して良かった。
- ・氏間先生の勉強会とてもためになった。久しぶりの勉強会情報で有意義な時間になり、改めて学校生活で心掛けてほしいこと、心掛けたいことがわかった。
- ・学校での漢字の採点について、見える子と同じ採点でされている事に少し疑問を持っていたところに、目からウロコなお話が聞けて、少し気持ちが軽くなり、資料等をアイリス担当の先生にコピーを渡し、詳細を伝えた。その他にも、色々勉強になることが多々あり、参加して良かったと思っている。
- ・もう少し学校で使える機械や思いつかなかった授業の方法などが聞けるかなと思っていたので、少し残念だった。参加前にもう少し講座内容を明確にしてほしい。このような講座はこれからも希望したい。
- ・氏間先生と話す機会ができてよかった。

## ⑥今後行ってほしい保護者向けの支援

・卒後後に向けての話や、本人の金銭管理について、自立の選択肢について、学校とはまた違う話を聞きたい。

- ・視線入力機器の体験。
- ・弱視教育はもっと知りたい。
- ・氏間先生の第二回学習会。
- ・学校卒業後の進路などについてどう考えるか、など。
- ・学校生活において専門的な知識をもった講師の方の勉強会をまた受けてたい。
- ・進路や将来のサービスなど、先輩のお話し会。
- ・卒業生のお話を聞いてみたい。
- ・学校と家庭との三者のケース会議。
- ・授業に使えるようなアイテムや方法など、幼児期は色々と提案をもらっていたが、そのような機会が就学すると全くなくなるので、できれば視覚に特化したことやものを知る機会が欲しい。
- ・同じような悩みを持つお母さん同士で集まって、情報交換が出来る場があったら嬉しい。

### <職員コメント>

アンケートにご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。

2023年度は家族参加イベントの花壇づくりやバーベキュー、貸し切りバスでボウリング場へ行くなど、初めての行事や活動を行うことができました。子どもたちからの意見も取り入れつつ、2024年度もよりよい支援・楽しい体験の提供を目指していきます。

ご協力ありがとうございました。